

日本建築仕上材工業会登録

登録番号

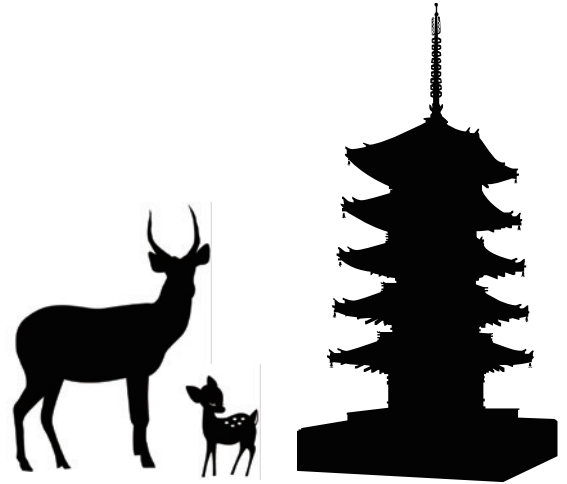
1804029

放散等級

F☆☆☆☆

やまと 大和しっくい

シリーズ



良い仕上げは下地づくりから

内装用下塗り材

アンダーコート

○特徴

- ・水を加えて混ぜるだけ
- ・ヤニ、アク、シミ防止効果
- ・仕上げ材の接着力の向上
- ・水引き調整効果で仕上げ材の施工がスムーズ

○用途

- ・内装仕上げ材の下塗り材

○適用下地

- ・石膏ボード、合板、モルタル、クロス等

○取扱い及び安全上の注意

- ・取り扱う際、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。
- ・廃棄する場合は、産業廃棄物として処理して下さい。
- ・幼児の手の届かない場所で保管して下さい。
- ・保管は、湿気の少ない場所で、極端に高温又は低温になる場所を避けて下さい。



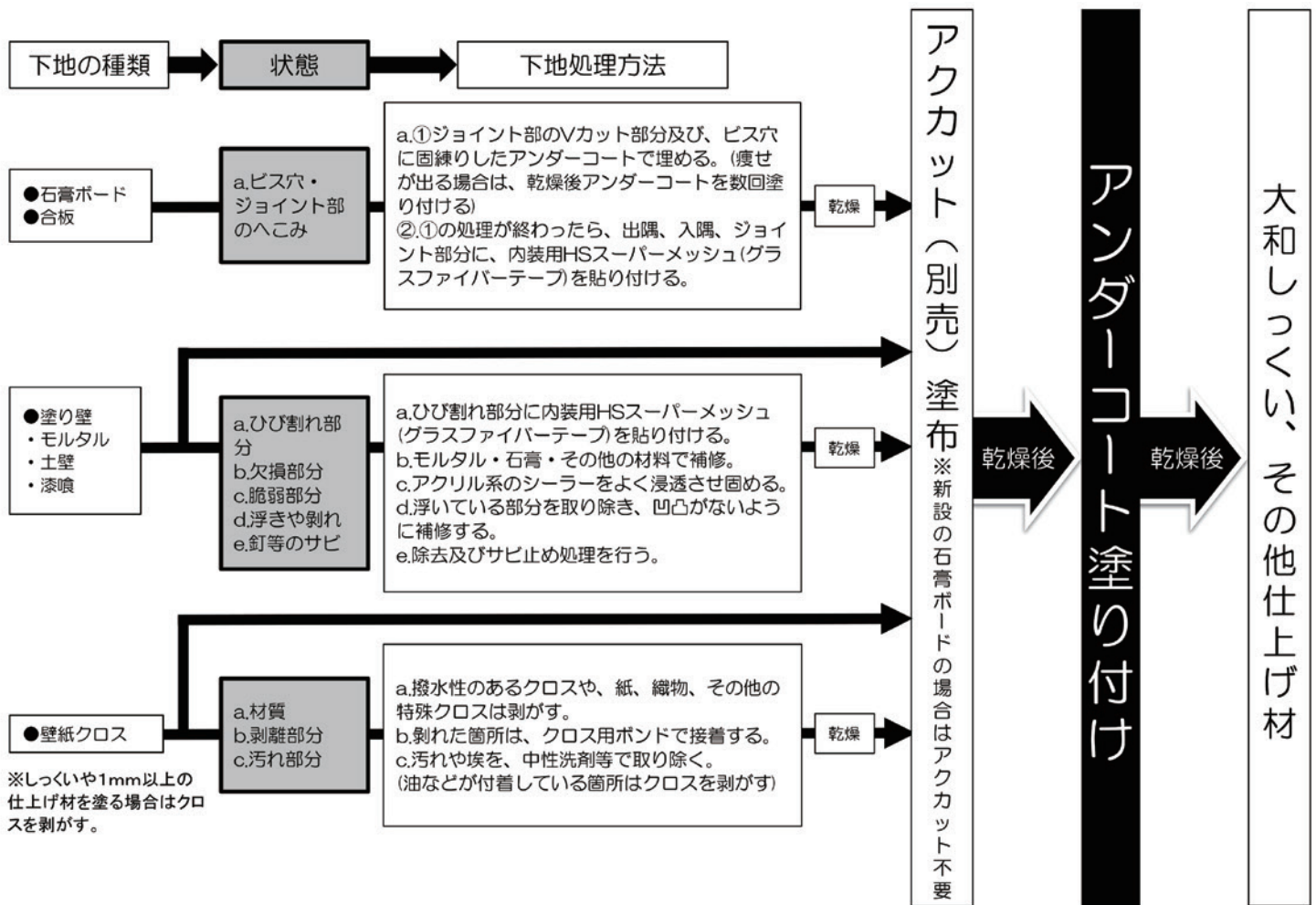
4袋入り/ケース

用途	内装用下塗り材
正味質量	5kg/袋
標準塗り厚	0.5mm
標準施工面積	約10㎡/袋
標準加水量	約3.5ℓ/袋

※施工面積は下地により変わります。

畑中産業株式会社

下地処理の仕方(下地により施工方法が違います。)



練り方

- ・練り混ぜに使用する道具は、プラスチックかステンレス製の物を使用して下さい。
- ・ジョイント部やビス穴など塗り厚がある場合は、標準加水量の7割(約2.5ℓ)の水で固練りした材料で塗り付けて下さい。
- ・標準加水量の9割(約3.2ℓ)の水を入れからアンダーコート1袋を入れ練り混ぜて下さい。残りの水を少しずつ加えて塗りやすい固さに調整して下さい。
※あまり柔らかくすると垂れや痩せの原因になります。
- ・練り混ぜ後、約15分間練り置きしてから再度攪拌して塗り付けて下さい。

塗り付け

- ・下地処理後アンダーコートを約0.5mm厚で均一に塗り付けて下さい。
- ・塗り厚が0.5mm以上ある場合は、一度に塗り付けずに乾燥(水引き)後に塗り重ねて下さい。

施工上の注意

- ・アンダーコートが乾燥してから大和しっくい、またはその他の仕上げ材を塗り付けて下さい。
- ・アンダーコートは、アクやシミを防止する効果はありますが、下地処理方法に従ってアクカットを塗って下さい。
- ・頻繁に水が掛かるような場所や、湿気の多い場所への施工は避けて下さい。
- ・本品は既調合品です。清水以外の材料を混入しないで下さい。

IS 畑中産業株式会社

本社・工場 〒635-0093 奈良県大和高田市磯野469-2
TEL:0745-52-5060 FAX:0745-52-9010
東京営業所 〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡3丁目17番8号
TEL:048-472-2809 FAX:048-472-4309
HP:http://www.e-hatanaka.com
E-mail:info@e-hatanaka.com

■取扱店■